

フィールド言語学ワークショップ FLEx ワorkshop 受講生募集要項

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA 研) では、「フィールド言語学ワークショップ」として、フィールド調査に基づく言語記述を志す学生や研究者向けに、FLEx のワークショップを行います。

FLEx (FieldWorks Language Explorer) は、SIL (Summer Institute of Linguistics) が開発している辞書の作成、テキストの形態素分析などを行うためのソフトウェアです。同様の機能をもつソフトウェアとしては、Shoebox およびその後継の Toolbox が知られていますが、FLEx は Shoebox/Toolbox に比べて、辞書に登録した情報と形態素分析の情報が厳密にリンクされているため、言語データをより一貫した形で管理できること、よりきちんとしたデータ構造をもつこと、現在さかんに開発が進められており、今後もサポートが保証されていること、といった利点をもちます (FLEx に関するより詳しい情報は、<http://fieldworks.sil.org/flex/> を参照してください)。今回のワークショップでは、初心者を対象として、FLEx を使って辞書を作りながらテキストの形態素分析を行う方法を扱います。また、Toolbox を使用している方へ向け、SFM 形式の辞書データを FLEx にとりこむ方法についても触れます。

受講希望者は下記により申し込んでください。なお、このワークショップは、文部科学省特別経費による「急速に失われつつある言語多様性に関する国際研究連携体制の構築 (言語ダイナミクス科学研究プロジェクト、略称：LingDy)」事業のひとつとして開催されるものです。

記

1. 開催日時：2012 年 3 月 26 日 (月)13:00～17:00
2. 開催場所：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA 研)3 階 マルチメディア会議室 (304 室)
3. プログラム：
講師：永山ゆかり (北海道大学)、長崎郁 (AA 研特任研究員)
使用言語：日本語
13:00–13:20 FLEx 概要
13:20–14:00 Lexicon fields (辞書関連フィールド) の編集
14:00–14:50 Texts & Words fields (テキスト分析関連フィールド) の編集
15:00–16:00 エクスポート機能について
16:00–17:00 SFM 形式 (Toolbox 形式) の辞書データのインポートについて

注意：

- (1) ノートパソコンの持参を原則とします。FLEx は Windows のみで動作するソフトウェアですので、Windows PC、または Windows 環境をインストールした Mac が必要です。

ノートパソコンの貸出を希望する方は参加申込時にご連絡ください(ただし、数に限りがあります)。

(2) 事前に下記サイトより FLEEx (version 7.0.6) をダウンロード、インストールしておいてください。

<http://fieldworks.sil.org/download/>

(3) 形態素分析を行うために、研究対象言語のテキスト資料を用意してきてください。録音を聞き起こしたもので注釈などが一切なく、UTF8 のテキスト形式となっているものが望ましいです。不明な点がありましたら、下記「6. 申し込み先・問い合わせ先」までご連絡ください。

4. 応募資格：記述言語学分野の学生・研究者(原則として修士課程在籍以上)を原則とします。

5. 応募方法：次の情報を下記「6. 申し込み先・問い合わせ先」に電子メールにより申し込んでください。電子メールの件名に必ず「フィールド言語学 WS : FLEEx WS 受講希望」とお書きください。

- (1) 氏名(ふりがな)
- (2) 所属
- (3) 連絡先(電話番号またはメールアドレス)
- (4) ノートパソコンの貸与希望の有無について

6. 申し込み先・問い合わせ先：AA 研言語ダイナミクス科学研究プロジェクト事務局
lingdy-office[at]aacore.net([at] を@に変えて送信ください)

7. 募集人数：15 名程度

8. 参加料：無料

9. 応募締め切り：2012 年 3 月 19 日(月) 正午

10. 選考方法：先着順を原則とします。

11. 選考決定と通知：受講の可否は、3 月 23 日までに本人あて電子メールにより通知します。